

楽たま通信

平成29年度
No. 2



良城だからこそ「学校の教育目標」を求めて

昨日のPTA総会は、お疲れ様でした。

新年度2回目の補授業参観は、1回目とまた違って、緊張されたことと思います。

さて、総会でもお話ししましたが、本年度中に「良城小学校の教育目標」を再設定したいと考えています。「学校の教育目標」とは、その学校でどのような児童を育てていくのかを明確に表す重要な目標です。その表記を見れば、学校として目指す方向が分かります。そして、目標達成への具体的な取組に成果が現れていれば、児童の姿もそれに近づいているはずです。

一般的に、「学校の教育目標」は、校長室の額に飾られて長く変わらないというイメージがあり、その学校の伝統的な価値観を表しはしますが、多くの場合、形骸化しており、ましてやその学校での特色ある取組を導くという役割は果たしていないのが現状ではないでしょうか。

現代は、子どもたちを巡る状況がかつてとは大きく変わりつつあります。学校で行う指導を、「学校の教育目標」が完全に決めるわけではありませんが、伝統は大切しながらも、「現状」、「未来」に適合した教育目標を絶えず見直していくことは、重要だと考えています。

今後、少しずつ、良城(吉敷)だからこそこの教育目標を、みんな(学校、保護者、地域)で検討していきたいと思いますので、先生方も是非、念頭に置いておいてください。

今回は、昨年までの教育目標である「子どもが輝く学校」が設定されてきたここ30年来の変遷をお示ししたいと思います。

「子どもが輝く」という表現は、H11年に登場し、23年から単独目標となっています。

年度	校長	教育目標
S61	岩本吉顕	児童一人一人の個性を重んじ、バイタリテイと自己抑制力をはぐくむとともに、豊かな情操と創造的知性及び強じんな体力を養い、社会的連帯意識をそなえた実践力のあるたくましい良城っ子を育成する。
62	西村昭治	//
H11	長富一民	児童一人一人の個性を重んじ、活力と自己抑制力をはぐくむとともに、豊かな情操と創造的知性及び強じんな体力を養い、社会的連帯意識を備えた実践力のあるたくましい良城小学校児童を育成する。
2	平野慎吾	//
3		//
4	下田常將	//
5		//
6		ひとりひとりの個性を尊重しながらこれを伸ばし、活力と自己抑制力をはぐくむとともに、豊かな情操、創造的知性及び健康と体力を養い、二十一世紀を生きぬくたくましい良城小学校児童を育成する。
7	小田秀明	児童一人一人の個性を重んじ、活力と自己抑制力を育むとともに、豊かな情操と創造的知性及び強健な身体と旺盛な気力を養い、社会的連帯意識をそなえた実践力のあるたくましい良城小学校児童を育成する。
8		//
9		//
10		//
11	森王 望	人間尊重の精神に徹し、豊かな心と創造的な知力と剛健な身体を培い、実践力に富んだたくましい良城小学校児童を育成する。 サブ：子どもが輝く学校
12		
13		人間尊重の精神に徹し、豊かな心と創造的な知力と剛健な身体を培い、実践力に富んだたくましい良城っ子の育成に努める。 子どもが輝く学校
14	藤野正雄	//
15		//
16		//
17		//
18		子どもが輝く学校 (人間尊重の精神に徹し、豊かな心と創造的な知力と剛健な身体を培い、実践力に富んだたくましい良城っ子の育成に努める。)
19	藤田辰夫	//
20		//
21	山本晃久	//
22		//
23	上利雅彦	子どもが輝く学校
24		//
25		//
26		//
27	西元良治	//
28		//